

大淀町 アクセス マップ

- 新幹線
- JR線
- 近鉄線
- 有料道路



各交通機関のお問い合わせ

- ◎JR西日本 — TEL.0570-00-2486
- ◎近畿日本鉄道 — TEL.06-6771-3105
- ◎奈良交通 — TEL.0742-20-3100

近鉄吉野線利用の場合

- ◎最寄りの駅 — 近鉄吉野線・下市口駅

自動車利用の場合

- ◎大阪方面より — ●西名阪・郡山IC～国道24号(橿原市経由)～国道169号
●阪和自動車道～南阪奈道路～大和高田バイパス～国道169号
- ◎京都・奈良方面より — ●国道24号(橿原市経由)～国道169号
- ◎名古屋方面より — ●名阪国道・針IC～国道369号～国道370号～県道28号吉野室生寺針線～国道169号



大淀町マスコットキャラクター
よどりちゃん

ぐるっと散策
歴史が深い。
味わい深い。

ようこそ、吉野の玄関口、大淀へ。

奈良県大淀町

大淀町役場

〒638-8501 奈良県吉野郡大淀町垣本2090番地 TEL.0747-52-5501 FAX.0747-52-4310
<http://www.town.oyodo.nara.jp/>

2012年9月発行



意外な歴史発見。

豊かな自然との出会い。

歩く楽しさ、旅の風情がいっぱいです。

修験者、歌人、さまざまな旅人。

古くから多くの人々が往来し、

吉野の玄関口として栄えた大淀町。

ぶらりと散策できるエリアには、

聖徳太子建立とされる寺院や猿楽にゆかりの深い神社など、

数多くの歴史と文化が深く濃く息づいています。

鮎で知られる清流・吉野川、桜の名所・吉野山を望みながら、

大淀町ならではの新しい発見の旅へ

出かけてみませんか。

INDEX

- 3 | 大淀町観光スポット
- 5 | 大淀町散策ルートマップ
- 7 | 日本書紀と万葉集の世界を訪ねる散策ルート
- 9 | 古刹と古仏を深く味わう文化財散策ルート
- 13 | 古代の謎に包まれた古墳・遺跡散策ルート
- 15 | 特産物と体験施設
- 17 | 伝統・文化
- 18 | 年中行事





世尊寺

世界遺産「吉野・大峯」へとつながる修験文化発祥の寺院

古くは吉野寺、比叡寺、現光寺、栗天奉寺と呼ばれた世尊寺。『日本書紀』の記録や瓦などから、少なくとも飛鳥時代(7世紀後半)には存在していたと推測されます。戦乱による火災や時勢の変革に遭い、現在残っている建物は後世に再建されたものです。県指定文化財である太子堂や仏像など、数多くの歴史的文化財が残されています。

- 奈良交通バス「比叡口」下車、北へ徒歩約20分。大淀町ふれあいバス「世尊寺駐車場前」下車。もしくは近鉄六田駅、大和上市駅からタクシーが便利。
- ※建物内の拝観を希望される場合や、説明をお聞きになりたい場合などは、事前にご連絡ください。TEL.0746-32-5976



全国の修験者が旅の安全を祈った権現堂

約1300年前に修験道の開祖・役行者により建立された泉徳寺。今木権現堂にある金剛力士像には、古くから全国の修験者が参拝し、旅の安全を祈願したとされています。この力士像は、吉野郡でも吉野山の蔵王堂を除けば大淀町にしかなく、町指定文化財となっています。

- 大淀町ふれあいバス「今木大井出」下車、徒歩すぐ。今木権現堂は、泉徳寺東側の山上。
- ※建物内の拝観を希望される場合や、説明をお聞きになりたい場合などは、事前にご連絡ください。TEL.0745-67-1731



深い歴史が数多く残る
大淀町観光
スポット

大淀古道 (壺坂道)



仏教文化と共に栄えた古道

貴族が飛鳥から吉野に入る道として、最も古くに開けた大淀古道(正式名称は壺坂道)。この道を往来する貴族からもたらされた仏教文化は、壮麗な吉野寺の建立につながり、吉野における仏教文化の始まりとなりました。

- 近鉄六田駅からタクシーが便利。

石神古墳



吉野郡域で最大規模の横穴式石室

巨石を積み上げた石室は、飛鳥の古墳とのつながりを示し、石室から見つかった結晶片岩の棺材や7世紀中頃の須恵器は、紀ノ川流域との交流をうかがわせます。平成24年3月、県指定文化財に指定されました。

- 大淀町ふれあいバス「おおよどパークゴルフ場前」下車、北へ徒歩約10分。

柳の渡し



大正8年まで続いた渡し

かつて、橋がないところでは川に舟を浮かべて渡っていました。大淀町と対岸の吉野町を結んでいた町指定文化財・柳の渡しは、平安時代、醍醐寺を開いた聖室理源大師が設けた吉野川最古の渡しと言われています。

- 近鉄六田駅から東へ徒歩約5分。国道169号沿い。

石塚遺跡



行者の祈りが込められた石塚

車坂峠の頂上にある町指定文化財・石塚遺跡。全国から訪れた行者たちが旅の無事を願って積み上げたという石塚が残されています。遺跡付近にあった行者堂は、昭和13(1938)年に吉野川河畔の鈴ヶ森へ移されています。

- 近鉄下市口駅からタクシーが便利。

保久良古墳



建王の「もがり塚」の伝承をもつ古墳

生まれつき声が出ず、8歳で亡くなった天智天皇の皇子・建王。そのなきがらをおいた「もがりの場」が今木の地につくられたと『日本書紀』に記録されており、それが町指定文化財・保久良古墳であると伝えられています。



出土した琥珀玉

- 大淀町ふれあいバス「今木中垣内」下車、徒歩すぐ。



吉野の旅がもっと楽しくなる 大淀町散策 ルートマップ

おすすめ散策ルート

- ①～⑥…日本書紀と万葉集の世界を訪ねる散策ルート(約16km・徒歩約5時間35分)
- ①～⑧…古刹と古仏を深く味わう文化財散策ルート(約15km・徒歩約6時間)
- ①～⑥…古代の謎に包まれた古墳・遺跡散策ルート(約10km・徒歩約4時間20分)

※大淀町役場調べ



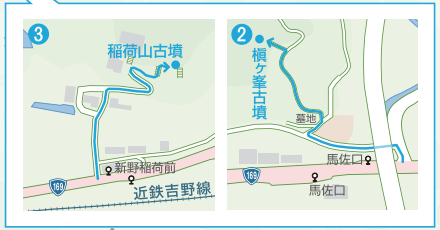
世尊寺
比叡寺跡【国指定 史跡】
太子堂【奈良県指定 有形文化財(建造物)】
阿弥陀如来坐像
木造十一面観音立像【奈良県指定 有形文化財(彫刻)】
現光寺縁起絵巻【大淀町指定 有形文化財(絵画)】
壇上桜と芭蕉の句碑

安養寺
蔵王権現像・聖観音坐像
龍尾忠次(治)郎の碑
中増
小幡神社
おかげ灯籠

観光ぶどう園

水分神社
橋の井戸

柳の渡し【大淀町指定 文化財】
伊勢南街道(和歌山街道)の町並み
旧吉野駅(吉野軽便鉄道)



猿楽にゆかりのある
ひがしちと
松垣本八幡神社
(詳しくはP17へ)

土田のケヤキ
【大淀町指定 天然記念物】

※交通量の多い道がありますので、散策の際は十分にお気を付けてください。
※散策ルートには、山道や急な階段を歩く場所も含まれます。動きやすい格好と歩きやすい靴でお越しください。
※ゴミはまとめて持ち帰りましょう。
※山火事防止のためタバコに注意しましょう。
※大切な自然です。植物の採取はつづみましょう。

10:00



山門上の天狗像(泉徳寺)



泉徳寺の金剛力士像

泉州の大寺より、天狗が両脇にかかえて飛んできたという言い伝えがあります。

泉徳寺(今木権現堂)

日本書紀と万葉集の世界を訪ねる散策ルート

万葉の歌に誘われて、静かなる大和路をゆく。



万葉歌碑

情緒薫る、万葉の世界へタイムスリップ

「国のまほろば」と詠われた美しい景色の中を、万葉の歌碑をたどりながら歩いてみましょう。散りゆく藤の花を惜しみながら、ホトトギスが飛ぶ情景を詠った歌碑が建つ、泉徳寺の山門。吉野川の雄大な流れを、はじめて目にした感動を記した歌碑の

ある鈴ヶ森行者堂…。古代の人々のみずみずしい感性で綴られた和歌が、大淀町には残っています。歌碑に刻まれた世界を知ることで、万葉人の心に触れることができるかもしれません。あわせて、全国から修験者が訪れた泉徳寺や、かつて舟の往来でにぎわった柳の渡しなど、当時の繁栄ぶりを今に伝えるスポットをめぐるのがおすすめです。

10:45



坂合黒彦皇子墓



鈴ヶ森行者堂

かつて行者堂があった石塚遺跡にも記念碑があります。



万葉歌碑(鈴ヶ森行者堂)



柳の渡し

現在石灯笼などが残る場所は、当時の渡し場より約80m下流になります。



9:30 【近鉄福神駅】

「近畿の駅100選」にも選ばれた、英国田園風の駅舎からスタート。



▼ 約2.7km(徒歩約30分)

10:00 【泉徳寺(今木権現堂)】

山門の両脇には、古くは全国の修験者が参拝し、旅の安全を祈願したとされる木造金剛力士像が立っている。

今木権現堂内外石仏群

堂内にある蔵王権現像は、石造りのものとしては奈良県内でも珍しいもの。内外にある石仏群17点は、町指定の有形民俗文化財となっている。
※建物内の拝観を希望される場合や、説明をお聞きになりたい場合などは、事前にご連絡ください。
TEL.0745-67-1731(泉徳寺)



今木の万葉歌碑

山門の傍らには、斉明天皇が最愛の孫、建王を幼くして亡くした悲しみを綴った歌碑がある。その向かいにも、持統天皇のお供が詠んだとされる万葉歌碑があるので注目したい。



●大淀町ふれあいバス「今木大井出」下車、徒歩すぐ。
今木権現堂は、泉徳寺東側の山上。

▼ 約0.5km(徒歩約5分)

10:45 【坂合黒彦皇子墓】

皇位継承問題に巻き込まれ、弟(後の雄略天皇)らに殺害された坂合黒彦皇子が、新漢擬(槻)本南丘に葬られたと、『日本書紀』に記されている。



●大淀町ふれあいバス「今木交番前」下車。

▼ 約6.7km(徒歩約80分)

13:20 【鈴ヶ森行者堂】

大峯山へ向かう修験者が立ち寄った、一の行場。もとは石塚遺跡跡にあったが、昭和13(1938)年に移築された。

行者堂の右脇にある記念碑の前には、石塚遺跡から見つかった石塔(五輪塔)の地輪が置かれている。



鈴ヶ森の万葉歌碑

吉野川が大きく蛇行して流れる鈴ヶ森付近は、『万葉集』に詠われた「大川淀」の候補地とされる。

●奈良交通バス「大淀病院前」下車。

▼ 約5.0km(徒歩約50分)

14:50 【柳の渡し】

かつて吉野川にあった渡し場の1つ。悠々と流れる吉野川は、じっと見ていると飽きない『万葉集』に詠われたほど。

●近鉄六田駅から東へ徒歩約5分。

▼ 約0.6km(徒歩約5分)

15:05 【近鉄六田駅】

吉野川に沿って国道を歩くとゴールの六田駅に到着。

6時間でめぐる、1300年の歴史

飛鳥時代に建立された古刹をはじめ、様々な時代背景を持つ寺院・仏像などをめぐってみましょう。見どころは、かつて吉野寺、比叡寺、現光寺、栗天拳寺と呼ばれ、太子信仰の象徴である太子堂などが残る世尊寺。平安時代から室町時代に造られた仏像群が安置される妙楽寺や、江戸時代の旅行案内書に

登場する椿の井戸が残る水分神社も見逃しません。寺院や仏像を眺めながら、歴史と禅の心に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。また、お産をする人がこの滝にうたれると安産するとの言い伝えが残る安産の滝や、神武天皇（あるいは神功皇后）のお手植えとされる土田のケヤキに立ち寄り、古くから続く自然を楽しむひとは、とっておきの時間になるはずですよ。



聖徳太子十六才孝養像

古刹と古仏を深く味わう文化財散策ルート

聖徳太子ゆかりの寺院と歴史の変遷をたどる。

9:30 【近鉄大和上市駅】

木をふんだんに使い、山小屋風に作られた駅舎。ここから、歴史の変遷をたどる旅が始まる。



▼ 約0.6km (徒歩約5分)

9:35 【水分神社】

いかだ乗りの神様とされる神社。本殿へ続く62段の石段には明和4(1767)年の銘が刻まれた比叡石(比叡地区でとれる石英安山岩)が使われている。

椿の井戸

鳥居の脇にある椿の井戸は、江戸時代に刊行された旅行案内書『大和志』に名前が記されている。旅行く人々が喉の渇きを癒したのだろう。

●近鉄大和上市駅下車、国道169号を西へ徒歩約5分。
▼ 約3.0km (徒歩約35分)

10:30【世尊寺】

境内には、国指定史跡である吉野最古の古代寺院・比叡寺跡が残る。



太子堂

太子信仰の象徴で、県指定文化財。太子堂に安置されていた聖徳太子十六才孝養像は、現在本堂に移されている。

阿弥陀如来坐像

世尊寺の本尊。『日本書紀』によると、欽明天皇が命じて造らせたもの。

木造十一面観音立像

木造の十一面観音像としては吉野で最も古い、高さ約2.18mの奈良時代の巨像。胎内から、寛文2(1662)年の修理記録が発見された。県指定文化財。

現光寺縁起絵巻

飛鳥時代の創建から鎌倉時代の再興までの現光寺(比叡寺)の縁起が記されたもの。県指定文化財(模写本のみ公開)。



壇上桜と芭蕉の句碑

太子お手植えと伝えられる壇上桜と、芭蕉が詠んだ句碑が残る。また、四季折々の植物を見ることができ。



●奈良交通バス「比叡口」下車、北へ徒歩約20分。
大淀町ふれあいバス「世尊寺駐車場前」下車。もしくは近鉄六田駅、大和上市駅からタクシーが便利。
※建物内の拝観を希望される場合や、説明をお聞きになりたい場合は、事前にご連絡ください。
TEL.0746-32-5976 (世尊寺)

▼ 約1.0km (徒歩約10分)



9:35

水分神社の鳥居



水分神社の本殿



比叡寺跡 (世尊寺)



水分神社からの見晴らし

吉野川と山々を一望できる絶景スポットです。



太子堂 (世尊寺)



世尊寺

『日本書紀』に登場する吉野寺の故地とされ、「吉野」の地名の発祥となったとの説もあります。



阿弥陀如来坐像 (世尊寺)



木造十一面観音立像 (世尊寺) 10

11:25 【妙楽寺】

室町時代の天文21(1552)年に創建されたと伝えられる寺院。薬師堂には、3体の仏像が安置されており、これらは壺坂道沿いの安佐谷にあった寺院から移されたものである。

薬師如来坐像

薬師堂の本尊で、室町時代の作風と見られている。薬師堂の扉を開けると3体ある仏像の中央に安置されている。



木造十一面観音立像

高さ195cm。堂の天井を突き抜けそうなくらい背が高い。一木造の技法で造られ、装飾をいっさい省いた簡素な表現が特徴。

木造地藏菩薩立像

十一面観音立像と同じく、平安時代の作風と見られており、一木造の技法で造られている。



●近鉄六田駅からタクシーが便利。
※建物内の拝観を希望される場合や、説明をお聞きになりたい場合などは、事前にご連絡ください。
TEL.0746-32-0715 (妙楽寺)

▼約1.2km (徒歩約15分)

11:55 【安産の滝】

お産をする人がこの滝にうたれると、安産するとの言い伝えがある。名前の由来は、付近の旧地名「安佐谷」から変化したものと言われている。

●近鉄六田駅からタクシーが便利。

大淀古道(壺坂道)

木陰の風が心地よい山道。耳をすますと、川の流れと小鳥のさえずりが聞こえ、穏やかな気持ちになれる。

▼約3.6km (徒歩約40分)

12:45 【道の駅 吉野路大淀iセンター】



吉野杉の持つ木のぬくもりを生かしたこのセンターは、奈良県南部の中心的な「道の駅」として知られている。屋根から突き出た2つのトップライトは、修験者の額につける「頭巾とこぎん」をイメージ。情報コーナーでは、吉野地方の歴史・文化・観光の案内の他、道路・気象情報の提供も行っている。

- 営業時間/8:30~17:30(季節により変更あり)
休業日/火曜日(祝日の場合は翌日)
- TEL.0747-54-5361
- 奈良交通バス「芦原」下車すぐ。
大淀町ふれあいバス「道の駅」下車すぐ。
近鉄下市口駅からタクシーが便利。

レストラン「とぎん」



吉野杉の香りただようスペースで、大和肉鶏や地元で採れた素材をふんだんに使った料理を味わうことができる。さくらや梨など、旬の味覚を楽しめるソフトクリームも好評。



さくらソフトクリーム 吉野路幕の内弁当

野菜・花売り場



地元農家でその日の朝に採れた野菜・果物・花を販売。生産者の名前が明記された新鮮な商品が並ぶ。その他、餅や梅干しといった手作りの加工品も豊富に取り揃えている。

特産品コーナー



大淀町で栽培されたお茶や、自然薯を使った手作りこんにやく、菓子などの特産品や工芸品などが多彩に揃う。センター内で毎日パンも焼いており、中でも風味豊かなバナナケーキが一番の人気商品。



バナナケーキ

▼約4.5km (徒歩約50分)

15:05 【土田のケヤキ】

樹齢推定700年。町指定天然記念物。高さ約15m、幹周り約8m、県内でも有数の巨樹。7月には樹下の吉野川で、敵火山口神社の水取り神事が行われる。

●近鉄越部駅下車、国道169号を西へ徒歩約5分。

▼約0.5km (徒歩約5分)

15:30 【近鉄越部駅】

ホームの下を越部川が流れる駅舎が旅の終着点となる。



11:25

妙楽寺

境内の奥にある薬師堂に行く、唐獅子と象の彫り物が迎えてくれます。



木造十一面観音立像(妙楽寺)



唐獅子と象の彫り物(妙楽寺)

11:55

安産の滝

夏、階段を降りて近づくと、ひんやりして心地よいです。



大淀古道(壺坂道)



越部の風景

12:45



情報コーナー(道の駅 吉野路大淀iセンター)

15:05



土田のケヤキ

台風で幹の半分が倒れても、青々とした緑を見せています。

9:50



槇ヶ峯古墳

明治時代の絵図によると、このあたりに数軒の家が建っていたようです。

10:20



稲荷山古墳



越部1号墳 (調査時)

10:55



越部ハサマ遺跡周辺



石塚遺跡

晴れた日には、吉野の山々が眺められます。

11:05



越部古墳周辺

13:00

古代の謎に包まれた古墳・遺跡散策ルート

古墳と遺跡が物語る、古代ロマンの舞台を歩く。

想像の翼を広げ、古代の歴史へ

いにしへの時代に生きた人々の、未だ知られざるロマンを求め、古墳や遺跡を訪ねてみましょう。全国の行者が旅の無事を祈り、石を積み上げたという石塚遺跡。奈良県内で3例しかない珍しい「石柵」をもつ槇ヶ峯古墳。

どちらも今後の調査が待たれますが、解明されていない謎があなたの想像をかき立てられるはずです。すでに埋め戻されているものの、縄文時代の墓地と弥生時代の円形住居が見つかった越部ハサマ遺跡。周辺の広大な風景は、縄文時代から弥生時代の生活を偲ばせてくれるでしょう。



土田遺跡から採取された大淀町最古の須恵器。杉本記念文化センターで展示されています。

9:30 【近鉄六田駅】

国道沿いにある、住居風の小さな駅舎から出発。



▼ 約1.2km (徒歩約20分)

9:50 【槇ヶ峯古墳】

標高約210mの丘陵上に位置する。横穴式石室内の「石柵」は、紀ノ川下流域の岩橋千塚古墳群につながる特徴とされる。

●奈良交通バス・大淀町ふれあいバス「馬佐口」下車。



▼ 約0.8km (徒歩約15分)

10:20 【稲荷山古墳】

新野稲荷神社の境内にある横穴式石室墳。石室内に石碑が安置されていることから、後世に行場として使われていたことが分かる。

●奈良交通バス・大淀町ふれあいバス「新野稲荷前」下車。

▼ 約1.2km (徒歩約20分)

10:55 【越部ハサマ遺跡】

平成5(1993)年の発掘調査で、縄文時代晩期の墓地と弥生時代中期の円形住居が見つかった。

現在は埋め戻されており、遺跡の解説板が立てられている。

●近鉄越部駅から徒歩約10分。



遺跡の調査風景

▼ 約0.1km (徒歩約2分)

11:05 【越部古墳】

6世紀後半から7世紀にかけて造営された横穴式石室2基が、平成9(1997)年の発掘調査で見つかった。1号墳からは、鳳凰をかたどった装飾大刀の柄尻部分が発見されている。現在は埋め戻されている。



越部の古代寺院

越部古墳からは、「堂」と書かれた平安時代中期の墨書土器が見つかっており、『日本霊異記』に記された「越部阿堂」に関する資料として注目されている。

●近鉄越部駅から北へ徒歩約10分。

▼ 約3.5km (徒歩約40分)

13:00 【石塚遺跡】

車坂峠にある直径約30mの塚で、握りこぶしから人の頭サイズの石を積み上げて作られている。

五輪塔の一部が付近で見つかった。

五輪塔

石塚付近には、鎌倉時代の銘文が書かれた石塔の一部を使って、五輪塔が復元されている。

●近鉄下市口駅からタクシーが便利。



▼ 約3.0km (徒歩約35分)

13:50 【近鉄下市口駅】

大淀町の中心地にある下市口駅に到着。すぐ南側には、商店街が続く。



味覚と楽しさを体感!

特産物と 体験施設

大自然が生んだ、 この町ならではの逸品です。



町の花にも制定されている梨の花。

1つ1つ、丁寧に袋にかけて
育てられる梨。

大淀町生まれの二十世紀梨

梨

県下一の出荷高を誇る二十世紀梨。大淀の梨作りは、明治35年頃、奥徳平によって始められました。現在も約50戸の農家が梨を栽培し、大淀町の特産品として注目されています。

8月中旬から10月上旬にかけては、みずみずしく、さっぱりとした甘みの梨を収穫体験することができます。



たわわに実る、旬の味覚

ぶどう

大淀町では、巨峰をはじめとする高品質なぶどうの栽培が行われています。太陽の光をたっぷり浴びて育ったぶどうは、粒が大きくて甘みが強いのが特徴です。

美しい自然の中にある観光農園では、8月中旬から10月末までぶどう狩りを楽しむことができます。



温暖な気候が育てた、深い味わい

お茶

大淀町では、温暖な気候を利用して古くからお茶の栽培が行われています。江戸末期には宇治の製茶技術が加わり、大きく発展。その後も製茶の機械化などの研究が進み、現在では良質な大和茶の産地として全国に知られています。

※お茶は、道の駅 吉野路大淀iセンターなどで購入できます。



自然を感じる、優しい肌ざわり

大淀焼

朝日焼窯元14世松林豊斎(宇治市)の三男として生まれ、大淀町に窯を築いた松林玄衛さん。付近の山から採れる混ぜ物のない陶土のみを使い、「自然を感じられ、日常で使いたくなるもの」をモットーに、大淀焼を作り続けています。



レジャースポット・文化施設にもお立ち寄りください。

大淀町パークゴルフ場

年齢や性別を問わず、誰でも気軽に楽しめるパークゴルフ。基本ルールはゴルフと同じで、いかに少ない打数でホールアウトするかを競います。用具はレンタルできるので、手ぶらでの来場も可能です。30名以上の貸し切りは要予約。

●お問い合わせ先 パークゴルフ場
TEL.0745-67-0543



大淀町文化会館

「あらかしホール」の通称で親しまれている多目的ホールは、ナチュラルな木の質感を生かし、音響に配慮した設計です。図書館では、木の香りに包まれながら、10万冊を超える蔵書を閲覧することができます。



図書館

福神中央公園

近鉄福神駅から徒歩約5分。全長約64mのすべり台が子どもたちに人気。広大な芝生も備えているので、行楽スポットとしても最適です。



大淀町健康づくりセンター

健康増進、体力づくりを目的としたスポーツセンター。温水プール、トレーニングルームの他、健康指導が受けられる健康相談室なども備えています。



大淀町が日本に誇る
伝統・文化



平成13年吉野魅惑体験フェスティバルより



猿楽にゆかりの深い楡垣本八幡神社

ひがいらと
楡垣本猿楽

後世へ伝えたい文化財産

猿楽とは、奈良時代に中国から伝来した「散楽」が発展したもので、鎌倉時代に歌舞劇としての「能」と台詞劇としての「狂言」に分かれ、明治時代になって「能楽」と呼ばれるようになりました。

大淀町の楡垣本には、ここを根拠地とした猿楽の一座があり、吉野を中心に活躍していました。町では、この「楡垣本猿楽」を後世に引き継いでいけるよう、「ちびっ子能楽体験」など様々な事業を展開しています。



ちびっ子楡垣本座

花岡大学

大淀町が生んだ童話作家

大淀町佐名伝にある浄迎寺の住職の次男として、明治42(1909)年に誕生。小学校の国語の教科書に取り上げられた「百羽のつる」や「清願寺のこどもたち」の他、仏教説話をもとにした「仏典童話」も多数創作しています。昭和63年に亡くなった後も、各社から復刻版が出されるほど人気が高く、宮沢賢治と並ぶ児童文学の開拓者として知られています。



花岡大学 (1909~1988年)



大阿太高原梨園に建立された花岡大学童話碑。代表作『百羽のつる』の一節が刻まれています。



花岡大学が手がけた童話絵本

歴史に彩られた季節の祭り
年中行事

大淀町で行われている、
祭りやイベントをご紹介します。



お太子さん (4月) 世尊寺の聖徳太子報恩大会式

世尊寺にゆかりの深い聖徳太子の命日(4月22日)に法要のために行われる祭りです。現在は4月29日の祭日に開催されています。大きなごく(お餅)を撒くことで有名で、これを奪い合うことから、別名「けんか祭り」とも呼ばれています。



水神祭 (7月)

五穀豊穡を願って、毎年7月に開催される下淵八幡神社の境内にある水神社の例祭。「お渡り式」としてご神体をお祀りした神輿と下淵各区の子どもたちが引く「子ども神輿」が、八幡神社から鈴ヶ森までの地区内を練り歩きます。



権現祭 (4月)

泉徳寺の今木権現堂で、毎年4月に開催。古くは全国の修験者が山門の金剛力士像に参拝したとされ、現在は護摩供餅撒などが行われています。



鮎供養 (6月)

鈴ヶ森行者堂で毎年6月、鮎の供養と川の安全を祈願する年中行事。生きた鮎を前に般若心経などを唱えて法要した後、吉野川へ放流します。

年間スケジュール

1月 大岩のとんど	6月 鈴ヶ森行者堂の鮎供養	10月 今木甲神社の秋祭り
3月 薬水八幡神社の毘沙門祭	7月 下淵八幡神社の水神祭	10月 岩壺の子ども相撲
3月 北六田の柳の渡し祭	7月 畝火山口神社の水取り神事	10月 佐名伝のお飯屋たて
4月 今木泉徳寺の権現祭	9月 馬佐の牛滝まつり	11月 上比曽のいのこ
4月 世尊寺の聖徳太子報恩大会式	10月 楡垣本八幡神社の十二ふり	12月 畑屋のカンジョウカケ

※詳しい日程については、町役場までお問い合わせください。